

## プログラム4 学ぶ意欲を高める実践報告会

### 研修の計画

#### ■ 研修のねらい

学ぶ意欲の向上を目指して取り組んできた実践を発表し合い、今後の取組の参考にするとともに、成果と課題を確認する。

■ 方法・形態      グループ協議

■ 事前準備      学ぶ意欲の向上を目指した授業の実践記録を書いておく。

#### ■ 展 開

| 内容                     | 時間  | 概要及び留意点                                      | 資料       |
|------------------------|-----|--|----------|
| 1 研修のねらいの確認            | 5分  | ・研修のねらいと研修の進め方について知らせる。                      |          |
| 2 実践を発表<br>(4～5人のグループ) | 25分 | ・事前に記しておいた「学ぶ意欲の向上を目指した授業作り」を用いて、発表し合う。      | ・実践記録用紙  |
| 3 成果と課題を確認             | 10分 | ・実態に即して、効果的であった取組について話し合う。                   |          |
| 4 情報交換                 | 15分 | ・各グループで話題の中心になったこと等を発表し合う。                   |          |
| 5 振り返り                 | 5分  | ・実践発表を通して学んだこと、今後の授業に生かせることなどを書いたり、話し合ったりする。 | ・振り返りカード |

#### ■ 評 価

・実践を発表し合うことにより、互いの成果を認め合い、自分の授業について振り返ることができたか。

## 研修の進め方

### 実践記録

発表することよりも、実践することが目的なので、研修担当者は、早い時期に、記録の様式を提案する必要があります。

実践記録の様式は、様々な形が考えられます。右のような項目の入った用紙は、日頃から授業づくりのメモとして使用し、各自がポートフォリオにして蓄積していくと効果的です。

### 【実践記録の項目】

- ◇学年・組・実施日
  - ◇教科、教材名
  - ◇働きかけた構成要素
- 1 授業における働きかけの工夫
  - 2 子どもの様子
  - 3 成果と課題
  - 4 感想

### 教師の振り返り（例）

- ・アンケート結果から、何をするにもまず、「安心して学べる環境づくり」が大切であると実感しました。
- ・学級に対して、個々の児童に対して、どのような働きかけが有効なのかを意識して取り組んだため、学ぶ意欲が高められたと思います。
- ・学年で同じ目標を立て、各教科で働きかけを工夫しました。他教科の指導から学ぶことも多く、情報を共有することが大切だと思いました。

### 留意点・工夫

- 実践記録（A4版1枚程度）を綴じて冊子にすると、一年間の取組のまとめとすることができます。
- 研修を通して、教師の学ぶ意欲も高めることが大切です。

